

平成25年度 鈴鹿市の予算概況

3月定例会に上程され審議されました、平成25年度一般会計・特別会計・水道事業会計・下水道事業会計予算の概要は次のとおりです。

全会計合計
977億9,522万円

前年度当初比
(2億2,929万9千円 0.2%増)

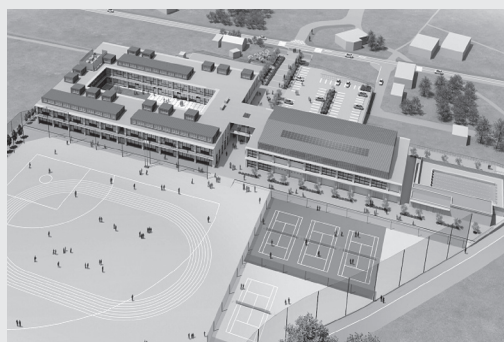
- ・一般会計予算 総額 592億3,000万円
(前年度当初比 16億3,600万円2.8%増)
- ・特別会計予算 総額 223億9,645万1千円
(前年度当初比 3億3,546万7千円1.5%増)
- ・水道事業会計予算 68億7,200万円
(前年度当初比 9億7,800万円12.5%減)
- ・下水道事業会計予算 92億9,676万9千円
(前年度当初比 7億6,416万8千円 7.6%減)

☆審議された予算議案について一部を紹介します。

議案第2号「平成25年度鈴鹿市一般会計予算」

平成24年度当初予算に比べ、16億3,600万円、2.8%の増加となっています。増加の主な要因は、平田野中学校の移転改築や第二学校給食センター施設整備への着工により、教育費が大きく増加したこと、また、障害者自立支援給付費などの福祉関連経費の増加により、民生費が増加したことによるものです。

歳出の主なものは、総務費における証明書コンビニ交付事業費、民生費におけるみえライフインベーション総合特区の拠点化に伴う関連事業として、訓練装具を装着した訓練費用への一部助成、衛生費における妊婦乳幼児健康診査費、乳児家庭全戸訪問事業費、結核検診費と子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎高齢者肺炎球菌などのほか、新たに水痘、ムンプス(おたふくかぜ)に係る予防接種費、農林水産業費における水稲の生産調整推進対策費、特産物振興費、経営所得安定対策直接支払推進事業費、商工費における新たに市内の農水産品資源を活用した新商品開発等に要する費用への一部助成としてメイド・インSUZUKA応援費、前年度よりも対象工事等の拡大を図った住宅リフォーム等に要する費用の一部助成、土木費における新名神スマートインターチェンジへのアクセスに係る山本65号線外などの地方道路整備事業費、中勢バイパス整備関連事業費、北長太川、稲生新川の河川改良事業、消防費における防災無線維持管理費、要援護者用非常用トイレ整備事業費、教育費における平田野中学校の移転改築工事、給食関連施設整備として、中学校給食に必要な学校施設の改修工事や実施設計、白子中学校の屋内運動場つり天井改修工事、学校給食センター職員の人件費、給食運搬等委託料、施設の運営管理費のほか、第二学校給食センター施設整備費等があげられます。



平田野中学校完成予想図

～平成24年度の補正予算も審議されましたので、一部を紹介します～

議案第25号「平成24年度鈴鹿市一般会計補正予算(第4号)」

主な補正は、緊急経済対策の国の補正予算に係る事業採択を受けて実施する道路や橋りょうなどの調査・点検や修繕のほか、公共事業の追加等がありました。

歳入歳出それぞれ2億4,430万円を追加し、平成24年度の一般会計予算総額を590億8,332万6千円にします。